



★ ★ ★ 農業ひろさき ★ ★ ★

2015年 1 月 1 日
(平成27年 1 月 1 日)

(第107号)

編集と発行

弘前市農業委員会

〒036-8551

弘前市大字上白銀町 1-1

☎(0172) 40-7104

第58回青森県農業委員大会

県内の農業委員が一堂に会する第58回青森県農業委員大会が1月17日、十和田市で開かれ約800人が参加しました。

農業委員会制度・組織改革について白熱した質疑がされるなど盛り上がりましたが、提出された4議案はいずれも満場一致で決議されました。

今後、国や県などに対し、要請事項の実現に向けて働きかけていきます。

また、今大会において佐藤俊一委員(船沢地区)が農政功労農業委員として青森県農業会議会長賞を受賞しました。

【決議事項】

- ①農業委員会制度・組織改革に関する要請決議
- ②経営安定対策と経営体支援施策の充実に関する要請決議
- ③TPP交渉において国会決議の絶対遵守を求める要請決議
- ④「農地を活かし、担い手を応援する全国運動」の推進に関する申し合わせ決議

約800人で農業委員憲章を唱和



年頭にあたって

弘前市農業委員会
会長 下山 勇一



新年あけましておめでとうございます。

昨年の本市農業は、9月の局地的な降ひょうによる樹上被害や11月の強風による落果被害などを受けましたが、おおむね順調に推移しました。今年も自然災害に備え、農業者の皆さまには万全の構えで対応していただきたいと思います。

26年産のりんごは、着色や肥大などの品質は良好で生産量も増え、現在のところ価格も堅調に推移しています。しかし、米については、本県の作況指数は104の「やや良」の作柄となったものの、概算金は大幅に引き下げられ、今後の販売情勢が心配されます。こうした中で、あおり米新品種「青天の霹靂(へきれき)」については、今年のデビューに向けて、食味ランキング「特A」評価取得を期待しております。

一方、政府におきましては、TPP交渉への参加や米生産調整の見直しなどに加えて、26年度に農地中間管理機構を創設しており、さらに農業委員会・農業協同組合の見直しなどを内容とする規制改革実施計画を閣議決定しております。当農業委員会としましては、今後の具体的検討の推移を見守りながら、必要な対応を行いたいと考えております。

農業を取り巻く状況は年々厳しくなっておりますが、当農業委員会は、新たな農地制度の運用を通して、優良農地の確保・利用集積や担い手の確保・育成などに努め、地域農業の振興・発展のために、委員一丸となって積極的に活動して参ります。

本年も当農業委員会の各業務に変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げまして、年頭のあいさつといたします。

家族経営協定合同調印式開催

平成26年度第1回家族経営協定合同調印式が1月26日、中央公民館岩木館で開かれ、出席した家族がそれぞれ目指す農業経営の実現に向かって力を合わせて取り組むことを誓いました。

調印式には5家族10名が参加。市農業委員会の下山勇一会長と中南地域県民局地域農林水産部農業普及振興室の後藤敏美室長が立会人を務め、家族と一緒に協定書へ署名しました。

当日所用で欠席した1家族も同月中に締結し、弘前市の家族経営協定締結家族は122家族となり、県内市町村では十和田市に次いで、2番目に多い締結数となりました。

協定締結で決意を新たに



家族経営協定について詳しく知りたい方は・・・

意欲とやりがいの持てる農業経営を目指し、経営方針や家族一人ひとりの役割、報酬、休日の取り方のほか生活の諸事項などについて、家族で話し合っ取り決める家族経営協定に興味のある方は、下記へお問い合わせください。

■問い合わせ先 農業委員会農政係(市役所新館4階)

☎40-7104

葛西市長 ベトナムとタイへ

～りんごの販路拡大に向け現地調査～

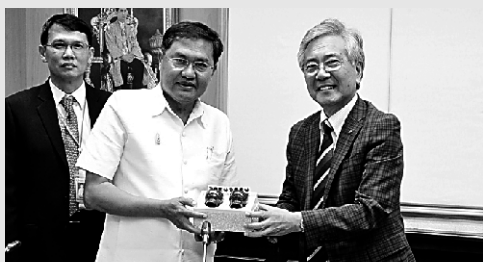
東南アジアにおけるりんご輸出の促進を図るため、葛西憲之市長は、11月2日から8日までの日程でベトナムとタイを訪問し、プロモーションと現地調査を行いました。

ベトナムでは、現在日本産りんごは輸入されておきませんが、市場調査を行ったところ、小売店や高級スーパーでは、りんごが大変人気があり、販売スペースも確保されておりました。

また、タイは日本から年間約300トンのりんごが輸出されている状況であり、葛西市長は、りんごの消費拡大と輸出拡大に向け、現地小売店や輸入業者と意見交換をしたほか、タイの輸入規制を担当している、タイ保健省食品医薬品局長官を表敬訪問し、弘前産のりんごの品質や安全性、産地の魅力などのPRを行いました。



タイの高級スーパーを視察する葛西市長(左)



タイの保健省食品医薬品局長官(中央)を表敬訪問する葛西市長(右)

農林水産祭むらづくり部門で天皇杯

～自得地区環境保全会が受賞を報告～

全国の優れた農林水産業者を顕彰する「平成26年度農林水産祭」のむらづくり部門で、自得地区環境保全会(藤田光男代表)が、天皇杯に選ばれました。天皇杯受賞は、弘前市では49年ぶりでむらづくり部門としては、県内初の快挙です。



葛西市長(左)に天皇杯受賞の喜びを語る自得地区環境保全会の皆さん

また、「豊かなむらづくり全国表彰事業」の農林水産大臣賞も同時に受賞しており、関係者6人が受賞を葛西憲之市長に報告しました。

同保存会は、道路・水路などの清掃のほか、弘前藩に直訴し刑死した義民・藤田民次郎の創作劇の公演などにも取り組んでおり、今回の受賞は、地域農業と歴史の継承を地域一体となっていく点などが評価されたものです。



受賞した自得地区環境保全会の皆さんと葛西市長

近年続く異常気象に備えて【りんご共済】～27年産加入申込み受付中!～

加入プラン	総合短縮方式		特定危険方式(被害限定補償)
補償期間	4月発芽期から11月収穫期までの災害に対応(冬期間の災害を除く)		
対象となる災害	自然災害(水害含む)、鳥獣害など		風害、ひょう害、凍霜害
対象となる被害割合	畑ならし計算型(すべての畑での減収量で計算)は3割以上、畑ごと計算型(畑ごとの減収量で計算)は4割以上の被害から共済金が支払われます。		畑ならし計算型は2割以上、畑ごと計算型は3割以上の被害から共済金が支払われます。
農家負担額 (ふじの場合)	畑ならし計算型は1箱およそ88円 畑ごと計算型は1箱およそ61円		畑ならし計算型は1箱およそ43円～70円 畑ごと計算型は1箱およそ35円～51円
	※申込みは箱数単位。負担額は品種・加入方式等によって異なります。		
補償額 (ふじの場合)	畑ならし計算型は最高でおよそ1箱2,210円 畑ごと計算型は最高でおよそ1箱1,890円		畑ならし計算型は最高でおよそ1箱2,520円 畑ごと計算型は最高でおよそ1箱2,210円
	※品種によって異なります。		

○弘前市による農家負担額(賦課金を除く)の一部(総合は30%、特定3点方式は20%、その他は10%)の助成を予定しています。

○国が掛金の半分をあらかじめ負担! ○防風ネット・防霜ファンがあればさらに割引!

★加入を検討している方や内容を詳しく知りたい方は、下記までお問い合わせください。

■申込締切 3月25日(水)

■問い合わせ先 ひろさき広域農業共済組合果樹課 ☎28-5700



すぐきな出合いサポートします! 詳しくは農業委員会まで

りんご新品種栽培研修会について

市では、りんごの新品種の動向、農業者が行うりんごの民間育種について研修会を行います。興味のある方はご参加ください。

当日は、りんごの新品種等の試食会があります。

- ◆日時 1月22日（木）午後3時から
- ◆場所 弘前文化センター2階中会議室
- ◆講師 板柳町産業振興公社りんごワーク研究所
りんご指導監 今 智之 氏

◆受講料 無料

■問い合わせ先・申し込み先

りんご課生産振興係（市役所新館6階）

☎40-7105

「農業ひろさき」に掲載する
広告を募集します

市農業委員会では、民間事業者の事業活動を推進するため、「農業ひろさき」に掲載する有料広告を募集しています。掲載できる広告は、広報紙の性格上、いくつかの条件がありますので、詳しくは市ホームページでご確認ください。

◆掲載位置 最終面の下方

◆1回の掲載料（いずれも白黒）

- ・第1号 縦45mm×横84mm以内 8,000円
- ・第2号 縦90mm×横84mm以内 16,000円
- ・第3号 縦42mm×横180mm以内 16,000円

◆申込期限 掲載を希望する号の50日前

◆市ホームページ

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/>

■問い合わせ先 農業委員会農政係

（市役所新館4階）☎40-7104



老後に備えて農業者年金に加入しましょう！

農業者のための公的年金である、農業者年金は自分で納めた保険料とその運用益を原資として、支給される「確定拠出型年金」です。

また、一定の要件を満たす方には保険料の一部について政策支援（国庫補助）を受けることができるなど、農業者にとってメリットの多い内容となっ



ています。

老後の生活に備え、農業者年金への加入について考えてみませんか。

農業者年金に加入したい、もっと詳しく知りたい方は、農業委員会農政係（市役所新館4階、☎40-7104）か、お近くの農協へ

今年度における弘前市独自の
農産物等放射線モニタリング調査終了のお知らせ

福島第一原子力発電所の放射能漏れ事故に伴う農産物等への風評被害を防止するため、7月から毎月1回実施してきた今年度の農産物等放射線モニタリング調査は、11月で終了しました。11月の調査結果は下記のとおりです。

◆11月4日調査結果【放射能検査】

りんご園地5か所で実施し、全てにおいて放射性セシウムは検出されませんでした。

◆市ホームページ

現在までのモニタリング調査の結果等については、市ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/>

【モニタリング調査結果書の利用について】

市の放射線モニタリング調査結果書は、弘前市で生産された農産物を出荷する際、放射線についての安全性証明書としてご活用いただけます。

モニタリング調査結果書の原本証明を希望される方は、下記へお問い合わせください。（発行手数料無料）



■問い合わせ先 農業政策課農産係（市役所新館4階）
☎40-7102

農地流動化情報

申出区分	整理番号	農地の所在	現況地目	利用状況	面積	希望価格	備考
売りたい	414	中別所字平山	田	休耕田	35.64a	10a当たり15万円	
	415	弥生字弥生平	畑	休耕畑	76.25a	10a当たり12万5千円	
	416	弥生字弥生平	畑	休耕畑	30.47a		
	417	弥生字弥生平	畑	休耕畑	140.19a		
	418	弥生字弥生平	畑	休耕畑	11.13a		
	419	境関字昼川	畑	休耕畑	16.89a	総額155万円	
	420	三世寺字鳴瀬	畑	休耕畑	66.13a	10a当たり30万円	価格は交渉次第
	421	鼻和字西田	田	水稻	1.54a	総額123,200円	
	422	鼻和字西田	田	水稻	40.30a	総額3,224,000円	

このほかの情報もありますのでお問い合わせください。

■取扱窓口及び問い合わせ先

- ①農業委員会農地係（市役所新館4階）☎40-7104
- ②農業委員会岩木分室（岩木庁舎1階）☎82-3111内線611
- ③農業委員会相馬分室（相馬庁舎1階）☎84-2111内線805

地域おこし協力隊員（非常勤職員）を募集します

市では、都市住民の移住・定住を促し、農林業振興などによる地域の活性化を図るため、相馬地区で活動する人を募集します。

【要件】

- ①弘前市以外の都市地域に居住している人（弘前市出身の人を含む）で、相馬地区へ住民票を異動できる人
※都市地域の範囲についてはお問い合わせください。
- ②平成27年4月1日現在で、満20歳以上50歳未満の人
- ③普通自動車の運転、パソコンの一般操作ができる人で、相馬地区の活性化に意欲がある人

【活動内容】

農林業振興、地域行事・コミュニティに係る支援活動、地域振興に関する活動など

◆募集人員 2人

◆活動期間 採用の日（平成27年4月）から1年間（最長3年まで継続）

◆報酬 月額16万6,000円

◆申し込み方法 農業政策課（市役所新館4階）で交付している応募用紙に必要事項を記入し、1月30日（必着）までに提出（受け付けは、土・日曜日、祝日を除く午前8時半～午後5時）。

※応募用紙は、市ホームページにも掲載しています。

◆選考方法

- ・第1次選考（書類審査および面接）
2月8日、東京交通会館ビル第二会議室B（東京都千代田区有楽町2-10-1）で面接実施
- ・第2次選考（第1次選考合格者のみ）
2月下旬に弘前市内で面接実施

■問い合わせ・提出先

農業政策課政策調整担当 ☎40-7102

〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1



農業委員会委員選挙人名簿登載申請書



～提出期限迫る～

農業委員会委員選挙人名簿登載申請書の提出期日が近づいています。申請書の提出がない場合は、選挙資格があっても選挙人名簿に登載されず、農業委員会委員選挙の際に投票できなくなりますので、1月8日（木）までに忘れずに調査員に提出してください。

また、申請書が郵送された方は農業委員会または分室へ提出してください。

なお、申請書がお手元に届いていない方や紛失した方は、至急、問い合わせ先へご連絡ください。

■問い合わせ先

【弘前地区】農業委員会農政係（市役所新館4階）

☎40-7104

【岩木地区】農業委員会岩木分室（岩木庁舎1階）

☎82-3111 内線611

【相馬地区】農業委員会相馬分室（相馬庁舎1階）

☎84-2111 内線805

弘前市青年交流会 婚活パーティー

ドルチェでティアモ
~Dolce de Ti amo~

市内洋菓子店から集めた盛りだくさんのスイーツを楽しみながら、ステキなひとときを過ごしませんか。

◆日時 1月31日（土）

午後7時～10時

◆場所 弘前パークホテル（土手町）

13階「ステラ」

◆内容 市内のいろいろな洋菓子店から取り寄せた盛りだくさんのスイーツをはじめ、カクテルや食事を楽しみながらの交流パーティーです。

◆対象 20歳からおおむね50歳までの独身男女

（ただし、男性は市内に居住する農業青年）

◆参加料 男性：4,000円・女性：2,000円

◆定員 男女各20名

◆服装 男性はスーツでお越しください。

■申込み・問い合わせ先

1月21日（水）までに弘前市青年交流会

実行委員会事務局（市農業委員会事務局内）へ

☎40-7104

メール nougyou@city.hirosaki.lg.jp

農業委員会
QRコード



「弘前市りんご公園ウィンターフェスティバル」開催

◆日時 1月24日（土）、25日（日）

午前10時～午後3時

◆場所 弘前市りんご公園（清水富田字寺沢）

◆内容 そり滑り、竹スキー、絵本読み聞かせ、津軽昔語り、雪上レク、雪上プチSASUKEやりんご公園スタイル雪合戦～チャンピオンズカップ～など

◆参加費 無料

■問い合わせ先 弘前市りんご公園

（担当：佐藤）☎36-7439



謹賀新年



今年も充実した紙面づくりを心がけます。

ご愛読のほどよろしくお願いいたします。

（前列左から）

相馬司幸編集委員、奥元勝義編集委員長、

三上悦治編集委員

（後列左から）

嶋口千速編集委員、外崎真司編集副委員長、

兜森弘義編集委員

